

<b>第 3194 回例会記録</b> 日時: 2026 年 1 月 29 日 (木) 12:30~ 会場: ホテルサンシャイン2F	本日のプログラム 2 月 5 日 (木) 12:30~ 委員会担当例会 ロータリー情報委員会	次回のプログラム 2 月 19 日 (木) 18:00~ 夜間例会 麻雀大会表彰式
	佐渡正幸ガバナー地区スローガン Rotary のことを熱く語ろう! ~Rotarian Benefits を紡ぎ、そして育むために~ 大西孝弘会長テーマ ただひとつ 原点回帰	

## 会長報告 大西会長

皆様、こんにちは。

本日の例会、ゲスト卓話へご参加いただきありがとうございます。

北見公共職業安定所遠軽出張所の佐藤所長様、本日はお忙しいなかお越しいただき誠にありがとうございます。クラブを代表しまして御礼申し上げます。後ほどよろしくお願いたします。

本日の会長報告ですが、今月は職業奉仕月間ですとご報告し、前回の例会にてロータリー文庫をご紹介しました。その文庫内にての職業奉仕だよりの記事より関心を持った内容をご紹介します。

松下幸之助氏(大阪 RC)の「ロータリーの友」への寄稿文です。皆様もパナソニックの創業者としてご存じかと思いますが、大阪ロータリークラブに 1928 年 29 歳の時に入会しております。1918 年に松下電器が設立ですので創業の 10 年後に入会していることになり、奉仕の精神を重んじ、社会貢献を目指すロータリーの理念に共鳴し 35 年間の在籍を果たしました。以下、寄稿文の一部を紹介します。

考えてみれば、お互いの仕事なり職業というのは、それぞれに自分の意志でえらび、自分の力でやっているようではあるが、本来は社会がそれを必要としているからこそ成り立つものである。つまり、自分がやっているのではなく社会にやらせてもらっているのだということが言えると思う。

人々が街で手軽に靴を磨きたい、と思うところから、靴磨きという商売が成り立つ。床屋の仕事でも、髪をキチンとして、みだしなみを整えたいという、人びとの要望があって、はじめてそれが必要とされるのであって、それなしには床屋という職業は生まれてこないであろう。このことは、どんな仕事についても同じであって世の中の求めのないところ、いかなる職業も成り立ち得ないのである。

そういうことを考えてみると、そこに一つの大きな安心感と感謝の気持ちが起こってくるのではないだろうか。

この仕事は自分の小さな意志だけでやっているのではない。世間が必要としているのだ。だから世の中の求めるままに、それに素直に誠実にこたえていけばいいのだ。仕事が伸びるか伸びないかは世間が決めてくれる。自分は、ただ世間の求めるところに対して、かえりみて過ちなきを期していけばいいのだ。1970 年 1 月号ロータリーの友への寄稿文の一部ご紹介しました。1 月残りわずかですが、皆様が職業奉仕を考える一助になればと思ご紹介いたしました。

もう1点、本日の会報に写真掲載されておりますが、須藤元会員へのクラブからの記念品を私がお自宅へお届けしましたことをご報告いたします。

## 幹事報告 加藤幹事

「抜萃のつづり」が株式会社クマヒラ・ホールディングスより届いております。約 45 万部を長年にわたり、各種団体や個人に配布しています。皆さま、ご一読をよろしくお願いたします。それと本日、理事会があります。理事の方は出席をお願いいたします。

## 委員会報告 親睦活動委員会 朝長親睦活動委員長

2 点報告があります。というかお願です。

来週の例会までの締め切りになっています 19 日の麻雀大会、大半の方から出欠いただいておりますが、まだ数名の方から出欠をもらっていません。早めにまるをつけて提出して下さい。それと 5 月 30、31 日のエスコンツアーですが大型バスを予約しました。事前の連絡をしておりますが、沢山の出席をよろしくお願いたします。

## 会員組織委員会 川村委員長

皆様から 30 名ほどの推薦をいただきました方ごとに書類を作成しました。対応していただく方に後ほどお配りしたいと思います。2 月末までに一度お声がけいただいで、新入会員の年度内のカウントの遅くても 5 月までのあいだに入会になるような勧誘をして頂きたいと思ます。また勧誘に行く時には必要であれば私、あるいは大西会長と一緒に勧誘したいと思いますのでよろしくお願いたします。

## 本日のプログラム ゲスト卓話

### 乾プログラム委員長からゲスト紹介

本日のゲスト卓話ですが、北見公共職業安定所 遠軽出張所 所長でおられます佐藤 貴幸(さとう たかゆき)様をお迎えしております。

佐藤所長には人手不足が課題となる中で、行政の立場から見た雇用情勢や、人材確保に向けた具体的なお話を伺える貴重な機会と考えております。

地域経済を支える私たちにとって、人材の確保や育成は重要な課題です。本日の卓話が、会員各位の今後の事業運営の一助となれば幸いです。

それでは、佐藤所長宜しくお願致します。

### 北見公共職業安定所 遠軽出張所 所長 佐藤 貴幸様

皆さんこんにちは。今紹介いただきました、通称ハローワーク遠軽の佐藤と申します。本日はよろしくお願いたします。貴重な時間を頂きましてお話をさせていただけるとのこと

ですので、何かいろいろとハローワークについて知っていたければと思います。

最近、大分知っていただいている組織かなと思いますけれども改めて紹介させていただきます。正式名称は北見公共職業安定所でございます。ハローワークは通称で歴史はそこそこ古いですが、昔はもっと違った言い方をしていました。知っていらっしやるとは思いますが、よく『職安』と今でも言われていますけれど、どうしても行政・役所として堅苦しいイメージがあるということで、当時の社会の情勢を踏まえて、もう少し親しみやすいネーミングがないかと。そこで1995年(平成2年)にみんなに知っていただき、親しんでいただきたいということで名前を募集して今のハローワークという名前が愛称になりました。今でこそ組織としてハローワークと認識していただき大変ありがたい状況ですが、私がまだ採用当時はもうハローワークとなって何年か経っていましたが、なかなかやっぱり通じないというのは正直ありました。電話で『ハローワークです』と言うと、「あれ？職安に電話したんだけど」なんて電話を切れられそうになって『職安でもありません』と、ややこしくなったりもしました。やっぱり組織の名称とか会社の名前とかも考えておりますが、知っていただく、浸透させるというのは本当に大事なことだと思います。

今、企業の方々が気になるとすれば人手不足だといったところが一つ大きなテーマかなと思っております。長らくバブル崩壊、リーマンショックを含めて就職難という時代がずっと続いていた平成の時期があって、ハローワークの求人開拓が就職に対する政策として、会社に対して色々をお願いを積み重ねていったところで対応をしてきました。

今は、その逆の状況がしばらく続いているというところで、我々も慣れてないと言いつつも難しいです。

かつていう、求人開拓ではなく求職開拓というふうになるのかなと思いますが、これはやはり求人開拓と逆とはいえ、なかなか成功法でやりにくいものもあります。

それぞれの民家に行って仕事しないですかと聞いて回るような状況でもないですし、何か圧倒的に効果的な何かがあるかと言われると早々簡単にはないのかなと思っています

のは正直なところでございます。とはいえ会社の構想のためにということがありますので色々やっているとこです。

直接、人手不足解消ということには繋がらないかもしれませんが、公正な採用選考を目指していく形で協力をさせていただいています。また、いろんな業務をしまして、求人とか求職、職業相談、雇用保険の業務もしています。最近でいえば、非常に業務量の上下が激しいですが雇用調整助成金など、コロナ禍の時の休業助成金や障害者雇用の相談なども受けています。その中に公正採用とあまり見慣れない言葉ですけど、あえて触れていければと思います。お手元に資料がありますので少しでも皆さんの頭の中に残っていただければと思います。

人を募集するにあたり当然、面接をするという状況になると思います。その面接にあたってお願いごとやちょっとしたルールやマナー、その辺がしっかり守られていないと、今SNSの時代ですので、質問内容ですとか、面接の状況がいい意味で拡散すればいいですが、大抵、拡散するのは良くない状況の方が広がってしまうこととなります。

憲法でも基本的人権のなかで職業選択の自由の保証がありますが、採用の自由も認められています。ただ応募者の基本的人権をおかしてまで認められているわけではありません。もう一つ、応募者の基本的人権の尊重において、法の下での平等というのがあります。採用の選考に差別があってはいけないとのことです。なかなか、差別なのか、区別なのか難しい部分はありますが公正採用とは、法律という細かい部分でいく前の話で、どちらかという概念的なマナー的な考えを出しているのかなと思うところがございます。

実際に具体的にとの話になっていくと、資料にもありますので一度目を通していただければと思います。

最後に採用に関して、少しでも可能性を広げることや、いろいろ工夫をして提案させていただきます。何かありましたらハローワーク佐藤までご連絡ください。

貴重なお時間ありがとうございました。

## ■ Today's Snap !



例会風景



ハローワーク遠軽佐藤所長



選考時の注意が沢山ありました

## ■ ニコニコ BOX

佐藤健治会員・西会員・渡辺勉会員(誕生日 5,000円)

2025-26 年度累計 387,060円

## ■ 出席報告

例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者 数	メイク アップ	出席率	無断欠席
1/29	45	44	24		54.6	

## ■ 編集・発行:メディア委員会

委員長:宇野勝 副委員長:佐藤直也

委員:植村涼子・黒坂貴行・長嶋宏明・吉田昌子